

高等部の作業学習



群馬県立高崎特別支援学校 高等部

作業学習

- ◆ 作業活動を通して、働くための知識・技能や働く意欲、責任感、協調性、持続力、集中力、根気強さ、体力などの働く力を養います。

・高等部

＜水曜日・金曜日に各3時間＞

清掃班 革加工班 農耕班
軽作業班 陶芸班 手芸班

＜月曜日に4時間＞ ※A課程の生徒のみ

革加工班 受託班

18

作業学習

- ◆ 力を入れていること

①基本的なこと

- ・挨拶、返事（相手に聞こえる声で）
- ・報告「〇〇ができました」
- ・意思伝達「トイレに行きたいです」

②仕事の環境に適応する力

- ・続けて働ける体力
- ・手洗い、身だしなみの習慣
- ・自分で通勤できる力

19

作業学習のねらいと実施時間

産業現場等での作業学習

- ・産業現場等での実際の仕事をする中で、働く意欲や働く上で必要な態度を育てます。
- ・現場実習とは異なり、教員と一緒に仕事をしながら指導します。

＜公民館＞ 4～3月（主に清掃）

＜スーパーマーケット＞
4～3月（主に清掃・商品陳列）

＜高崎市総合福祉センター＞
10～3月（主に清掃）

20

校内実習・現場実習

主なねらい

＜1年生＞ 校内での作業実習

- ・長時間の作業に慣れる。
- ・必要とされる基礎的な技能、望ましい態度や習慣を身につける。
- ・自己の課題、能力、適性について考える。

＜2年生＞ 一般事業所や障害者支援施設での実習

- ・就労現場の様子を知る。
- ・必要な技能を身につけ、望ましい態度や習慣を行動に表せるようにする。
- ・自己の課題、能力、適性を把握する。

＜3年生＞ 一般事業所や障害者支援施設での実習

- ・卒業後の就労現場の様子を一層理解する。
- ・必要な技能を高め、望ましい態度や習慣を行動に表せるようにする。
- ・自己の課題、能力、適性を見極めること。

21

校外での作業学習

校内実習・現場実習のねらい

校内実習

- ◆ 1・2学期に2週間ずつ実施

＜受託班＞

一般事業所から受注した仕事を中心に作業をします。

※終日行う立ち作業や座り作業の中で、作業を続ける集中力を養います。

＜メモ帳班＞

メモ帳を作ります。

- ・集団での活動に慣れます。
- ・個人に合わせた作業または自立課題に対応します。

22

現場実習

- ◆ 2・3年生の1・2学期に実施

＜一般事業所＞

2週間以内、一般事業所での実習。

＜障害者支援施設＞

1～5日間、福祉施設での実習。

23

校内実習の作業例

現場実習は、原則4回実施します